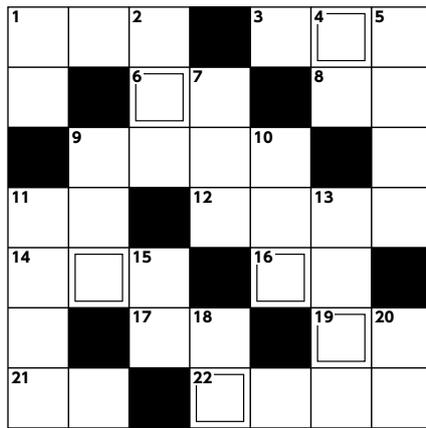


★ クロスワードパズル ★

ヨコのカギ

- ① 基準をもとに、異常の有無などを調べる。
- ③ 日なた⇔○○○。
- ⑥ 舞台公演などで最後に登場する人。
- ⑧ 年○○年始(裏表紙)。
- ⑨ 火をともし、室内の照明やイベントの演出などに使われる。
- ⑪ ○○要。○○然。
- ⑫ ○○○○免許証で本人確認をする。
- ⑭ 寝るときに頭を支える寝具。
- ⑯ ○○機一転。
- ⑰ ビーフ=牛。ポーク=○○。
- ⑲ スキン○○。○○マネジャー。
- ⑳ 木の上に住み、実などを食べる小動物。
- ㉑ 団体を構成する一人。仲間。



⑩の6文字を並べ替えて言葉を作ってください。今月号の中に出てくる言葉が答えです。

タテのカギ

- ① ○○○の功名。
- ② 甘みがある調味料。
- ④ 内側に湾曲した刃が付いた草刈り道具。
- ⑤ 月の表面。
- ⑦ 現実⇔○○○○。
- ⑨ 鍵を掛けること。オート○○○。
- ⑩ ○○○○危うきに近寄らない。
- ⑪ 障害福祉センター○○○○(17ページ)。
- ⑬ 同類の中で、見本・代表例となるようなもの。
- ⑮ ○○○レター。○○ソング。
- ⑰ エビ○○○○を釣る。
- ⑲ ○○○心。○○全。

パズルの応募方法

- 市在住・在勤・在学の正解者から抽選で10人に図書カード(500円分)を差し上げます。
- はがきに、パズルの解答、住所、名前、電話番号、今月号で印象に残った記事を3つ、好きな豊中の風景、広報誌のご感想があれば記入し、広報戦略課へ。
- 市ホームページからも応募可。

締め切り/12月15日(火)。消印有効

前回の答



前回の正解は、「キンモクセイ」。応募総数402通で395通が正解。正解者の中から抽選で10人に景品を送りました。

応募の宛先 〒561-8501 豊中市役所 広報戦略課

【今月の表紙】



グリーンスポーツセンター (大島町)

10月にリニューアルした同センター。管理棟は交流拠点「みつばの花」となり市民のつながりが広がるスペースに。また、テニスコートや複合遊具に加え、グラウンドの夜間照明や健康体操器具、バーベキュー場の設置など、楽しく体を動かせる広場へと生まれ変わりました。



編集室から

◎特集で紹介した都市計画。言葉だけで聞くとあまり縁のないテーマに感じられるかもしれませんが、実は皆さんが暮らしているまちについて決めている大事なものです。まずは小さなことから、自分が暮らすまちのことを考えてもらうきっかけになればと思います。(酒)

◎今年は音楽ライブなども配信で行われることが多くなり、初めはとまどったのですが、一方で配信だからこそ、チケット入手困難なライブが手軽に見られるし、無観客ならではの演出も面白く、わりとハマってます。個人的にはB'z無観客ライブが毎週楽しくてたまりません。(A)

さて、1月号ではSDGsについて紹介します。

人口と世帯数 (11月1日現在・推計)

- 男 ▶189,607人(-52人)
- 女 ▶211,984人(-36人)
- 計 ▶401,591人(-88人)
- 世帯▶179,032 (+14)

()は前月の増減

パソコンやスマホ、タブレットでも! 広報とよなか デジタルブック



デジタルブックアプリ Catalog Pocket

- スマホ、タブレットでも読める
- 文字サイズを調整できる
- 音声読み上げもできる
- 多言語で読める【日本語、英語、中国語(簡体・繁体)、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、タイ語】

下の2次元コードから「広報とよなか」がご覧いただけます



まちかどスゲッチ



ステイホームで楽しむ 今年の豊中まつり&豊中まちなかクラシック

10月17日・18日にWEB豊中まつり2020を開催。高校野球白球トークや沖縄音舞台のほか、自宅で楽しめる豊中テイクアウトグルメの試食会をWEB配信しました。マチカネミート（ワニ肉）を使ったスープや豊中をイメージしたコーヒー、人気店のグルメなど市内12店が考案した豊中まつりスペシャルメニューを紹介し、試食しました。

また、11月8日から28日にかけては、豊中まちなかクラシック2020を開催しました。11月15日には、桜の庄兵衛ギャラリー（中桜塚）で行った、チェロとピアノによる魅力満載のベートーベンプログラムを配信。日本センチュリー交響楽団の美しいアンサンブルが画面越しにひとときの癒やしを届けました。

（関連記事28ページ）



大空高くみんなの願いを！ 親子でたこ作り

10月17日にグリーンスポーツセンター（大島町）で、たこ作りワークショップを開催しました。参加した親子は、和紙に描かれた朱雀に色付けし、新型コロナウイルス感染症の終息などそれぞれの願いを書き込みました。竹骨を付け、たこ糸を結んだら出来上がり！参加者は「たこ揚げをするのが楽しみ」と笑顔でした。



文化芸術センター（曽根東町）に 明智光秀ゆかりの古文書

10月16日～18日に、明智光秀が発行した書状^{（禁制）}の実物を初展示。来場者は3日間でおよそ700人。皆、真剣な表情で貴重な書状を見つめました。所有されている渡邊晴久さん（若竹町）は「わが家に代々伝わる書状をさまざまな世代の人に見てもらうことができうれしい」と語りました。

（関連記事28ページ）